

委員長　この辺で、疑問に思っている議案、予算議案は出尽くしたのかなと私は考えますが、この辺で議員間討議終了とさせていただいて御異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

それでは、次に、ただいま議論いただいたことを踏まえて、報告書の作成という形で移りたいと思うんですが、そのように取り計らってよろしいでしょうか。（発言を求める声あり）どうぞ。

議長　私のほうから1つ意見があるんですけど、ただいま、全部で4件ばかりちょっと否定的なね、予算に対して否定的な意見出ました。本当に珍しい、ね、ことだというふうに今感じているんですが。ここです、いきなり、例えば今の意見をです、ぶつけるよりは、その前に一回町長を呼んでです、この4件に関して町長どういうふうな考え持ってるのか、また、これ修正がね、可能なのかどうかという、そういったことをちょっと聞いてみる必要もあるんじゃないかと思うんですが。

田代委員　何それ。

井上委員　それは…。（私語あり）

田代委員　委員長、ちょっと重大なことを。ちょっと進行してください。

委員長　ちょっと待つて。今聞いてなかった。何。

田代委員　町長を呼んでね、もう一回これやったらと言われるの。

井上委員　これはです、もう町長から上程をされた議案ですので、結論を出すのにね、町長の意見を…。

議長　町長の意見というんじゃなくて…。

井上委員　ありませんし、それで、どうするかというのは、条件付の賛成ということになってしまふんですよ。それはです、やはりこの議会の中での形では、それ条件付賛成というのは駄目だというふうな答弁集があります。

田代委員　必携にも出てます。

井上委員　あります。ですから、それはです、ちょっとそこに抵触をしてしまうので、ちょっと議長の意見ですけども、それはちょっと違うと。やはりこの中で意見を出し、先ほどの議員間討議を踏まえた形でです、委員会報告書を作成していくべきだというふうに思います。

田 代 委 員 まさか議長からただいまの発言があったことに対して、私はびっくりしています。初めの3月5日の金曜日。提案されました。それで、詳細説明ありました。その後に款、項と、町長の政策に関する質疑をやってるんですよ。私は気になるジビエをやって、町長とかなり、15分、20分やりましたよ。見解の相違だというのははっきり分かりました。それで詳細はこちらでやりますよ。井上議員は新松田、齋藤議員は木質バイオ、1回正規の場で投げてるんですよ、本会議場で。それをここでまた詳細やって結論出すときに、何で町長なの。議長の考え分かんねえ。（「そんな興奮しないで。」の声あり）本当だよ。議長だぞ。

議 長 皆様がそういうふうな考えならそれでいいんですけど。

田 代 委 員 興奮とかそうじゃなくてね、今ね、議会制民主主義をね、外そうとしている意見なんですよ。だから私は怒ってるんですよ。言い方は悪かったかもしれないですけど。3番、もし何かあったらそれ答えてください。

内 田 委 員 いや、そんな答える必要ないですよ。そんなこと一々。

委 員 長 分かりました。その辺で。

お諮りします。まず、もう一度皆さんのお心のうちをお聞きいたします。まず1点目…（発言を求める声あり）

井 上 委 員 一応ですね、議員間討議出ましたんで、この後、そういう採決とか、委員会報告書作成の段階に行くと思いますので、そういったところに含めてですね、それぞれ今4点あった議員間討議のそれぞれ4点について、そこで一応ですね、賛成なのか反対なのかを…。

委 員 長 それを今お聞きしますと言おうとしたんです。

井 上 委 員 されたらいかがでしょうか。

委 員 長 ね、それをお聞きしたいと思いますと。それでまず最初に、1番目として、新松田駅前北口、このことに対しては大方の方たちが削除と。1億2,000…。

平 野 委 員 ごめんなさい、その前に確認していいですか。すみません。今、凍結という言葉があったので、凍結にした場合のその、何ていうかな、その後のどういうふうになるかをちょっと教えてください。

委 員 長 凍結といいますのは、私の知る限りでは賛成ですね。賛成です。否決ではございません。凍結。ですから、何度も言いましたとおり…え。（私語あり）え。

事務局長が。

井 上 委 員 違う違う違う。

田 代 委 員 しゃべりたがってる。

委 員 長 じゃあ、事務局長、じゃあ、説明してやってください。ごめんなさいね。じゃあ、事務局長に説明させます。

議 会 事 務 局 長 別にいいですよ。井上議員で大丈夫です。

委 員 長 井上議員が凍結について説明しますか。どうぞ。

井 上 委 員 凍結はですね、委員会報告書の中でそれぞれの、3点あったと思うんですけども、それについて、いつまでとか、こういうことが、理由を述べてですね、こういうことなのでいつまでに…いつまではですね、この事業の執行については凍結とされたいということの一文をですね、委員会報告書の中に盛り込むというふうに理解をしていますので。ただ、そこでは理由と…（「期限」の声あり）期限を、あと事業名を述べて凍結をするというふうにするしかないかなと思います。ただ、それがちょっと弱い部分がですね、あります。

平 野 委 員 事業名と期限と理由。

委 員 長 理由ですね。理由と期限かな。そうですね。そういった意味で、そういう理由で、あと期限…期限を設けて。期限を。

井 上 委 員 期限を設けられないものもありますけども。

委 員 長 あるからね。

井 上 委 員 例えば、何らかの回答がね、得られ…例えば先ほどのジビエの場合は…。

委 員 長 だから…だから、事業計画が策定され、しっかりとした事業計画が策定されるまで凍結と。

井 上 委 員 「協定が正式に締結されるまで」とかね、そういうふうに…。

委 員 長 ね、そういった報告書作成ということでございますから。

平 野 委 員 じゃあ…ごめんなさい、それについてもう一つ。もう一回確認したいんですが、それが分かったんですが。そうすると、駅のことはたしかこの債務負担行為を凍結しても…（「削除」の声あり）削除しても、何だっけ、何か交渉したりとかいうその部分の予算って入ってた…（「1,000万円」の声あり）ですよ。なので、そこで、何ていうの、詰めるための交渉というのかな、そういう

ことはできるんじゃないかと思うんですが。ほかの3事業…あれ、4事業だけ。ほか…（「3事業」の声あり）ほか3事業だよね。それは、もしこれを凍結すると、何かそういう詰めるための予算というのはどこから見ればいいんですか。（「できるんでしょう」の声あり）できるの。

井 上 委 員 それは得意のマnpowerだから。

平 野 委 員 ええ。そうなの。

井 上 委 員 そうですよ。だって、予算は執行できないんだから。

平 野 委 員 でしょう。だから、どこでそれを…。

井 上 委 員 例えばどういう…。

平 野 委 員 例えば、今上がっているのはジビエなんですけど、そういうのは、この、今言っているこのジビエのあれを止めると…。

井 上 委 員 ジビエの事業費は設計と建設工事だけだよ。

平 野 委 員 だから、そのほかの、例えば協議していく話とかは、普通の、普通の何ていうかな、課の何か予算の中で見てるんですかね。

井 上 委 員 見てないですよ。これは、だって、事業費は3,000万だけでしょう、これ。

唐 澤 委 員 凍結しても進めていける。

平 野 委 員 ね。だから、そこを確認してるんですよ、だから。

田 代 委 員 ちょっといい。よく分かる。逆にね、平野議員に代わって、私なりに疑問を井上さんにぶつけます。ここである1億2,500万、この中に含まれるのが、139ページを開けていただきたいと思います。

井 上 委 員 駅前関係。ジビエ。

田 代 委 員 予算書139ページの委託料。駅周辺地域整備促進支援業務委託料、これが900万少々。広場詳細設計委託が1,000万、その下が基金積立て、そういう構成になっています。私は、私が勝手に解釈してるのが、ここでいう、駅北口の広場の詳細設計、これと、上の周辺地域整備促進支援業務委託料、これがこの1億2,500万円の中に3年度分が入っている。それ以降、4年、5年が1億2,500万から、今お話しした2つの約1,906万4,000円ですか、これが3年度入ってる。その残りの額が4年、5年に続けてやってくと、そのように理解してるんですけども、井上議員、財政担当で非常に詳しいと思うんで、そういう解釈でよろ

しいですか。

井 上 委 員 いや、1,000万円だけだと思いますよ。ちょっとそこは財政のほう確認してみますけれども。

田 代 委 員 北口の1,000万だけ。

平 野 委 員 2段目の1,000万が、これがじゃあ債務負担と関わりなく生きてるということですね。

井 上 委 員 そうそう、そうそう。

田 代 委 員 2段目は債務負担だから、内数で入ってるの、これ。

井 上 委 員 入ってる。

平 野 委 員 今、そっちは入ってないって言ったよ。

田 代 委 員 2段目でしょう。

平 野 委 員 え、1,000万だよ。

南 雲 委 員 これじゃないって言ったの、向こうの…。

平 野 委 員 あ、違う、違う。これの2段目だよ。

田 代 委 員 見てるよ。

平 野 委 員 239ページの。

田 代 委 員 239。

平 野 委 員 139ページ。

田 代 委 員 そうだよ。その2段目の1,000万はこの1億2,500万の中に入ってるんだよ。

井 上 委 員 1,000万の内数なんだよ。

平 野 委 員 さっきは何か入ってないって言った。

田 代 委 員 それで、もう一つ上の段。上の段の…。

委 員 長 900万のやつ。

田 代 委 員 900万、6万4,000…900万ちょっとは入ってないよって多分言ってるの。

委 員 長 そう。そういうこと。

平 野 委 員 こっちが入ってない。

委 員 長 そうそう。906万4,000円は入ってませんということ。

田 代 委 員 これについては周りの地権者とかそういう方に再開発事業、この駅前広場整備事業を理解していただくための支援事業なんだよ。

平 野 委 員 2 段目は債務負担に含まれちゃってるのね。

田 代 委 員 だから、言い換えれば、広場のこの設計委託料の1,000万だけは凍結、今回するよと。下の基金の積立て、3,000万と900万の促進支援業務委託料は使えるよと。で、7 ページに戻って、詳細設計委託料の1 億2,500万のうち、1,000万円が今回凍結だよという意味だと思うんですよ。これについてはもう一回財政に再確認させてもらったのがいいのかなという。

平 野 委 員 じゃあ、ほかの件もそういう感じで。

議 会 事 務 局 長 井上委員がおっしゃられたのは債務負担行為を落とすということで、今、139 ページの1,000万については、ほかに、今いろいろまちづくり課長が説明していた…（「政策協議」の声あり）何とかの協議、警察協議とかそういうので使うので、こちらはいじくらないという提案でした。井上さんのほうは。債務負担行為は落とすけれども、歳出の1,000万に対しては、債務負担に含まれているんだけど、この1,000万はいじくらないよという提案でしたから、もし1,000万も落とすという話ですと、その辺をもう一回協議していただかないと。（「そうです。間違えちゃう」の声あり）間違いというか、井上委員の提案はそうだったんですけど、さらに1,000万も落とすという話であれば、もう一回協議していただかないと方向性が決まりません。

平 野 委 員 なるほど。含まれているが、ここの1,000万は変わらないよ。（私語あり）

井 上 委 員 いいですか。あとのですね、凍結のほうは事業費ですから、それはもうこの予算説明資料の中に載っていますので、ジビエについては3,000万円。200万円が設計委託料で、2,800万円が工事請負費。です。3,000万円。あと、齋藤議員の…（「木質がある」の声あり）木質バイオは補助金でやるので200万円。

委 員 長 タブレットが89万。

井 上 委 員 タブレットが89万円。もうそれは議会費だけですのでね。それ以外の部分は特に事務費…事務費というか、職員が行う業務で、例えばジビエ関係の部分というのは事務費…事務的に行う費用ですので、特にそこはどこの部分というふうには限定されないんで、そこは…（「交渉などには使える」の声あり）委託料には使えますので、委託料と、設計委託料と工事請負費だけに限定しちゃっていいんじゃないかなと。発案者にちょっと意見をお聞きしますけれども。そ

ういうところでいいんですよ。

平 野 委 員 すみませんね。バイオは200万補助金が、これはぱたんと落ちるだけだと。タブレットも89万は…。

井 上 委 員 落ちない…落ちない。凍結、凍結。

平 野 委 員 あ、凍結で固めると。タブレットも89万が変わる…あ、凍結。その2つに関しては別に何も、交渉だ何だもないから、影響はないと。ジビエに関してはこの3,000万凍結であっても、例えばこれから首長間であれするとか、地域に説明をするとか、そういう費用は普通の事務費から出ると、そういうことですな。

唐 澤 委 員 要は、凍結しても話合いとかは進められるということですよ。

田 代 委 員 解決すればやっていいんだよ。ジビエの問題で3点問題があったでしょう。それが全部解決すれば執行していいんだよ。今は認められない。

よろしいですか。今の議論の中で、私は、139ページですか、1,000万の広場、まだ警察協議があるとは言っても、とにかくすぐにはできない。この計画だともうすぐにやるんですよ。だから、それは待ちましようよということだから、私は全部これも含めて凍結でいいと思いますよ。（「1,000万も含めて」の声あり）この広場設計委託料も凍結、1,000万をすると、含めると。1億2,500万のうち、3年度についてはこの広場設計委託料、これを含める。残りの基金積立てと上段の900万、促進支援業務、これは認める。そののが分かりやすい。

委 員 長 1億2,500万、そしてこの1,000万、これは凍結ということなんですよ。1億2,500万の中にとっても…あ、でも、1,000万を含めるということをしなないと、書かないと意味がないんですよ。

平 野 委 員 これだけは、この件だけはちょっとはつきりしないと…。

田 代 委 員 財政にちょっと確認したほうがいいな。

井 上 委 員 そうだね、1,000万は削っちゃう。3年度予算は。

平 野 委 員 それはどうなの。

委 員 長 削る。削っちゃうの。

井 上 委 員 凍結にするの。

田 代 委 員 削る。

委 員 長 削るですよ、皆さんの、新松田駅前。

田 代 委 員      それを含めるかどうかなんだよ。

委 員 長          だから…その辺のところ。

平 野 委 員      削るって、凍結という意味でしょう。

田 代 委 員      凍結。

委 員 長          違う違う違う。削ると凍結は違う。

田 代 委 員      違う。削る。

平 野 委 員      違うよね。だから、今、交ざっちゃってるよ、さっきから。

田 代 委 員      凍結したら執行できないんだよ。

平 野 委 員      ね、そうなっちゃうよね。

田 代 委 員      そういうこと。

唐 澤 委 員      でも、駅のこと凍結という方法も取れるということですよね、今話してたの。

田 代 委 員      うん、私なんてはもう凍結じゃなくて、これはやるべきでない。

唐 澤 委 員      反対とか賛成あって、その方法論として一部凍結にするというパターンもあるということですよね。

委 員 長          違う違う違う違う。凍結は一切ない。

田 代 委 員      駅前に関してはない。

平 野 委 員      え、え、どういうこと。じゃあ、何、それは、駅前は削除ということ。

田 代 委 員      そうだよ。

唐 澤 委 員      例えば凍結になった場合は話合いとか進めてはいけるということですね。確実にになったらまた行けるということですよね。駅の件に関してももし凍結という方法を取るのであればということですよね。

井 上 委 員      先ほど私が一番先にですね、言い出したので、途中でうまく調整したいと思いますけれども、議会のほうでね、ちょっと勉強会をやろうかという提案を出しました。それはこの役職改選までの半年ぐらいをその期間に充てたらどうかなという話もしたので。だから、その時点で出すには、1,000万円は、債務負担行為はですね、翌年度以降の令和4年度、5年度以降の事業費の部分の執行を妨げる形になりますので、それについてはですね、削除してもらって、またそれは10月以降のですね、補正予算等でもね、対応可と思いますので。



1,000万円についてはですね、凍結ということでやられたらどうかなというふうには思います。

平 野 委 員 うん。

委 員 長 1,000万については凍結。

井 上 委 員 ええ。そうしたらその間、9月までの間、議員の特別委員会をつくってですね、そこで審査・研究をするという条件をつけて。

田 代 委 員 じゃあ、別の角度で井上さんに質問させていただきます。7ページをお願いいたします。予算書7ページ、第3表債務負担行為。下から2段目です。新松田駅北口駅前広場詳細設計業務委託料、これの令和3年から5年を、令和4年から5年にする。それで、1億2,500万が…あ、ごめんなさい。令和3年だけか。3年だけにして、4、5を取るから、あ、そうか、全部削っちゃうのか。そうだそうだそうだ。これは全部削ってしまう。

井 上 委 員 それは、令和3年だけは債務負担行為は関係なくなっちゃう。

田 代 委 員 そうそうそう。だから、ここは全部削って、それで令和3年度のこの1,000万については凍結か。凍結ということで、条件が整えば執行していいよと。だから、2本立てなんだよね、考え方として。この債務負担行為は全部削除しちゃう。今度は百三十何ページですか。今出てる…（「9ページ」の声あり）139ページについては、これは予算を認めればオーケーだよと。ただし、条件付で、諸問題が解決するまで凍結してくれと。そういうことだね。理解できました。

井 上 委 員 提案です。

平 野 委 員 900万のほうは触らず。

田 代 委 員 だから、全部この予算書は触らずで、広場の詳細設計だけは凍結で条件をつけるとのことだよ。基金も積んでいい。

井 上 委 員 900万円は周辺地域の住民に対する勉強会等の開催費用ですので、やはり理解を深めるためにも…。

田 代 委 員 やっていいですね。

井 上 委 員 そこはやっていただかないと…。

平 野 委 員 1,000万が凍結ということね。

井 上 委 員 そうですね。

田 代 委 員 員      それが、勉強会をやって、その結論が出るまでは凍結してるよと、そういうことだね。

議 会 事 務 局 長      ちょっと整理をさせていただきますと、井上議員の第3表の債務負担行為の削除は、部分削除をすると、結果的には修正、修正議決という形になります。可決ではないです。

平 野 委 員 員      そうだね。

議 会 事 務 局 長      可決にはなりません。それで、修正議決をして、その部分プラス、これこれこういう理由でこの予算について凍結をするというのを、今までの意見書よりも表現は強いんですけども、そういう形で表すというのが井上議員の提案。全てを、債務負担のところも含めて凍結ということになると、議案としては可決です。可決で、その中で凍結を示すという形になりますので、その辺を踏まえた中での御検討になるかなと思います。

寺 嶋 委 員 員      7ページの業務委託を一部修正で、何、やると、修正議決だから、予算全体としては…あ、そのまま…なっちゃうということ。

委 員 員 長      局長、もう一度局長の説明を。

議 会 事 務 局 長      修正の場合は多分報告書のところに協議…協議じゃないな。審査の結果、別紙のとおり修正することと決定しましたということになります。それで、その別紙のところに、第3表中、云々かんぬんを何々に改める、もしくは第3表を次のとおり改めるという、改め修正文をつけて報告書を作るということになります。ですから、第3表のところに、具体的に言うと、下から2番目を全部削るのであれば、これを見え消し修正をして、ゼロにしたという第3表を議案につけて、それを委員会の修正案として提案するということになります。本会議に行ったら、今度修正案の部分で是とするか…あ、可決か否決かになって、その後、修正部分以外の原案ですから、この第3表以外の全ての部分について可決か否決かというふうに持っていくと、具体的に言うとそういう流れになります。

寺 嶋 委 員 員      じゃあ、確認します。委員会は…委員会も採決するんでしょうけども、本会議では修正案をまず…（「委員会報告」の声あり）委員会報告に対しての修正案が出るわけですね。その修正案に対しての1回目の採決すると。その修正

案を除いた原案に対しての採決すると、2回採決するわけですね。（「そうです」の声あり）すると…分かったけども、私は全部反対と。

寺嶋委員 そうすると、ちょっといいですか。例えばの話ね、本会議で討論するときは…。

井上委員 委員会報告に対しての討論。

寺嶋委員 委員会報告に対する討論となるのかどうか。

平野委員 それの反対からだ。（私語あり）

井上委員 2つやる。

田代委員 2本立てだよ。

寺嶋委員 討論も…じゃあ、その2つ、反対の場合は2つやるということですか、討論。原則は、やらなくてもいいんですけども、仮にだよ、やるとしたら、その2つの修正案と本案に…原案に対して…。

田代委員 やることができる。

寺嶋委員 採決・討論をやってもいいよと、そういうことでね。分かりました。

平野委員 タイミングを気にしてらっしゃるんですよね。違うの。

田代委員 それによって原稿が違って来るから。

平野委員 ああ。まず、委員会に対して反対、賛成、それで、原案に対して反対、賛成ということですよ。そこの切れ目は討論…いつもそれ切らないじゃないですか、委員会報告の後。（私語あり）

委員 長 いやいやいや、いいですよ、まだ意見なので、言って。どうぞ。

田代委員 出れば切れるということだよ。出ればそれで…。

平野委員 いいのかな。手を上げれば…。

田代委員 ないから、ないからそのまま進んじゃってる。

平野委員 そうか、そうか。

議 長 だから、2回やるときってあるじゃん。

平野委員 ああ。でも、今まで1段階しか出てないじゃん。

議 長 報告書に対してどうのこうのって。この前もあったじゃん。

平野委員 でも、ほら…。

田代委員 そこで討論が出れば続かないで切れるんだよ。

議 長 だけど、討論でどうだっていう…。

田 代 委 員 出ないから続いちゃってるの、んそういう意味だよ。

平 野 委 員 ああ。じゃあ、そうすると…だから、ほら、多分共産党さんの場合っていつも原案反対だから、それをどこでやればいいのかという…悩んでられるんだよね、きっとね。

寺 嶋 委 員 採決してないから何とも言えないけど。

平 野 委 員 そうだけど。だから、いつそれをやればいいんだろうってなっちゃうんだよね。きっとね。

田 代 委 員 委員会報告に賛成で、原案に反対かもしれないし、それはこの内容で決まってくるんでしょう。

平 野 委 員 どこで討論するんだ。

井 上 委 員 議長が討論ありませんかと言うから。

平 野 委 員 2回聞くということ。

井 上 委 員 そうです。

田 代 委 員 そういうことだよ。

平 野 委 員 2回聞くということ。今まではそれ1回しか聞いてないから、なかったからということだね。そうだね。

田 代 委 員 そう、そういうことです。

大 舘 委 員 修正案に賛成だ。

平 野 委 員 難しい。（私語あり）

議 会 事 務 局 長 じゃあ、ちょっと、運営基準見ながら説明させていただきます。討論の順番なんですけど、まず委員会に付託した場合で、報告が修正の場合、まず原案、原案の賛成者。原案です。修正案ではなくて、町長が提案したものに対する賛成者。（「委員会の討論」の声あり）委員会ではなくて。原案に対しての…（「委員会の討論」の声あり）委員会に…（「本会議」の声あり）あ、本会議です。ごめんなさい、本会議で。原案の賛成者。その後、原案の反対者。その後、修正案の賛成者。そういう順番になっておりますので、こういう形で…（「順番はでも逆だよ」の声あり）ですね。

田 代 委 員 原案は反対なんだよ。

井 上 委 員 順番はさ、委員会報告に対する採決先にやるんじゃないのか。

田 代 委 員 今までそんなことなかったから、初めてだ。

議 会 事 務 局 長 そういう順番…。

井 上 委 員 委員会報告に対する採決を先にやるんじゃないの。（私語あり）

寺 嶋 委 員 採決2回やる。

議 会 事 務 局 長 採決取る前に討論に入って。

井 上 委 員 だから、委員会報告に対する討論を最初にやらないといけないんじゃないの。

田 代 委 員 そうだよ。

井 上 委 員 2回やらなきゃいけない。

議 会 事 務 局 長 そうなっています。

平 野 委 員 でも、そうだよ、原理から言ったらそうだよ。

議 会 事 務 局 長 委員会に付託した場合の討論は次の順序でやる。

平 野 委 員 そうだね、そうなるよ。なるほど。

事 務 局 長 報告が修正の場合は、原案賛成者、原案反対者、修正案賛成者。

井 上 委 員 だから、それは委員会報告に対するでしょう。

議 会 事 務 局 長 そうです。

井 上 委 員 だから…だから、それでいいんだよ。だから、委員会報告に対する原案の賛成者というのは委員会報告に対する反対者だからいいんだよ。

平 野 委 員 そうのことだよ。うんうん。そうそうそう。（私語あり）

議 会 事 務 局 長 これで作りますよ、口述書。

議 長 もう一回みんなが分かるように説明してやってよ。

田 代 委 員 委員会報告をやった後に、だよ。委員会報告…中野委員長が委員会報告を終わった後に…。

議 会 事 務 局 長 質疑があって、討論に入ります。その場合に、報告が修正の場合には原案の賛成者、原案の反対者、修正案の賛成者という…。

平 野 委 員 分かりました。

井 上 委 員 それは委員会報告に対する反対者が原案の賛成者だ。（私語あり）

議 会 事 務 局 長 ああ、そうです。

議 長 じゃあ、討論はどこでやるの。

平 野 委 員     でも、ほら、原案に…どっちも反対という人もいるわけじゃん。（私語あり）  
違う。どっちも反対の人もいるんだよね。ね。

田 代 委 員     委員長報告した、質疑を行った、その後に原案に対する討論で、反対だよな、  
これね。次に賛成。

平 野 委 員     今、原案に賛成からと言った。

井 上 委 員     違う違う。委員会報告に対する反対者はイコール原案に対する賛成者だから、  
だから、原案に対する賛成者から委員会報告に対する反対討論を行う。

田 代 委 員     そうか、賛成から行くのか、これは、修正が出てるからな。分かった、分か  
った。

寺 嶋 委 員     修正に賛成した場合は委員会報告であればね、賛成という立場で臨まなきゃ  
いけないわけですよ。そのほかに原案を反対する…。

田 代 委 員     分かりました。

寺 嶋 委 員     もう一回今度は原案について反対だよという、そういうふうな形でやる。

議 会 事 務 局 長     原案に、もうもろに、修正案も含めて原案に反対の人は2番目に。

平 野 委 員     そうしたことだな。どっちも反対の人は2番目ということだな。なるほど。

田 代 委 員     分かった分かった。いい勉強になったね。

平 野 委 員     なるほどね。

田 代 委 員     初体験だよ。

平 野 委 員     両方賛成はない。

唐 澤 委 員     ない。

平 野 委 員     だって、原案に賛成の場合は修正案は賛成できないじゃん。

唐 澤 委 員     ああ、そうか、そうか。そうですね。（私語あり）

南 雲 委 員     討論しているうちに分からなくなっちゃう。

平 野 委 員     自分でね、言ってるうちに分からなくなっちゃうね、きっとね。私はどっち  
なんでしょうみたいになっちゃうね。だから最初に言うべきなんだよ。私は…。

井 上 委 員     委員会の議事を進行してください。

平 野 委 員     修正案に反対ですとか言う。

田 代 委 員     そうだね。議事進行お願いします。いや、時間がないから。

委 員 長     そうですね。では、戻ります。先に…。

平 野 委 員 すみません。私、今の、だから説明を聞いて、皆さん凍結とか削除、修正とか、その理屈は分かったので、はっきり分かってからもう一回聞くんですが、私はさっきちらっと言ったとおり、通す、これは可決で通して、それぞれの問題があるのは私も理解しているので、やはり附帯決議はよくないと先ほど井上議員おっしゃられたんですが…。

井 上 委 員 決議がよくないじゃないよ。

平 野 委 員 え。附帯…あ、ごめんなさい。附帯事項をつけて条件付可決はよくない。

井 上 委 員 条件付賛成は…。

平 野 委 員 よくないって言われたんですが、附帯事項をつけるのであれば、決議書だったかな、何かそういう形にすべきであるという表記もあったと思うので。私はだから可決にして、そこを意見書という形で、ちゃんと決議をする形の、決議書というのかな、それでやるべきかなって思っています。というのは、特別委員会をつくって勉強するのは全然私はいいいと思ってるんですよ、駄のことはもちろん。それで、ただ、すごく懸念しているのが、やはりE S C Oのときの特別委員会のことがまたぱっと頭によぎってしまったんですが。やはり議会のほうで、要するに、それを全部引き受けて審査をしていかなきゃいけない。そして、半年間、できれば半年間とおっしゃったんで。それが本当に可能なのかというのがすごい悩みます。

井 上 委 員 そこはね、議事進行で、今、決議書というのは、決議をしたい人が自分で発議して決議ということでまとめるんで、今は委員会報告のことについての意見ですので、ちょっとそれは別だと思います。

平 野 委 員 だから、今から、私はだから委員会のそれを取るときに、賛成…原案賛成みたいな形を取って、それを意見として発議して決議書にしたいなという方向。だから、条件というのを附帯事項でやるとよくないということなので。

井 上 委 員 よくないだから…。

平 野 委 員 そうしないと、本当に…。

井 上 委 員 委員会報告をまとめましょうよ。

平 野 委 員 だって、半年間のあの特別委員会、皆さん思い出してよ。

寺 嶋 委 員 早く採決するならしてくれよ。ちょっと休憩してもらおうとか。

平 野 委 員      ぐちゃぐちゃになったのを忘れちゃったの。

寺 嶋 委 員      委員長、ちょっと休憩したいんで、採決するなら早くしてくださいということ。

委 員 長      分かりました。それではですね、これより暫時休憩としますが、これより採決に入りたいと思いますので、大変申し訳ございません、神奈川新聞社さん、採決のため、退席をお願いいたします。（私語あり）

それでは、暫時休憩といたします。

田 代 委 員      やっちゃんでしょう。

委 員 長      やっちゃんの。

大 舘 委 員      出させちゃったから。採決しなくちゃ駄目だよ。

田 代 委 員      そうだよ。今、出させちゃった。

委 員 長      じゃあ、採決の方法どうするの。

議 会 事 務 局 長      まず、採決というか、今のところで、まず運営基準の取扱いと、2、3、4を…2、3、4のほうが先…。

委 員 長      もう2、3、4につきましては、皆さん、みんな凍結ということでございますが、井上議員の意見の新松田駅前取扱いということなんですけども、もろもろ出まして、このことについて御意見をお願いしたいんですが。まず、先ほどの話ですと、この1億2,500万円は削除ですか。削除。（「そうです」の声あり）そして、139ページの1,000万については凍結という御意見でございましたが、それで皆さんよろしいですか。

田 代 委 員      私は結構です。

平 野 委 員      私はいかします。

委 員 長      え。

平 野 委 員      債務負担行為削除はしません。つまり、原案です。

田 代 委 員      そういう内容で採決を取ってよろしいかということだよな。

委 員 長      そうです。では、採決を取ります。井上議員の1億2,500万円については削除、並びに139ページの1,000万については凍結ということに、賛成の方の挙手を求めます。

賛成多数でございます。



それでは、局長、そのように決まりました。

それで、あとの木質バイオ、それとタブレット、それでジビエについては、皆さんの意見がほぼ一致しておると思います。凍結ということでございましたが、この３点について凍結という取扱いで賛成の方の挙手を求めます。

寺 嶋 委 員 ちよっと待つて。これ採決取る必要ないんじゃない。

委 員 長 採決を取る。

平 野 委 員 取ってください。

寺 嶋 委 員 手上げます。

委 員 長 採決。

平 野 委 員 今、意見、意見。

寺 嶋 委 員 いやいやいや。それ以外はね、だって、予算は一体のものだから、この部分について採決する必要はないですよ。局長。確認します。

委 員 長 じゃあ、じゃあ、分かった。

議 会 事 務 局 長 最初のやつがそういった修正案で賛成の方で大丈夫ですか。

委 員 長 じゃあ…じゃあ、いいよ。じゃあ、分かりました。新松田駅の課題の決まりましたので。それでは、この予算に対して賛成の方の挙手をお願いいたします。  
(私語あり)

議 会 事 務 局 長 原案ですね。

委 員 長 原案ですね。

田 代 委 員 修正案を除く原案。(私語あり)

平 野 委 員 原案そのまんまでね。

委 員 長 原案。原案に対して賛成の方の挙手を。

え。１人ね。賛成者１人。そうですね。

平 野 委 員 これって…。最初に賛成多数でやって、その後賛成の人って聞いたっけ、いつも。

田 代 委 員 だから、さっき話した修正案と２つあるからだよ。

委 員 長 取り直します。今、一つ一つに対してのその採決はする必要ないと。

平 野 委 員 そうだよ。

委 員 長 ということでしたから、じゃあ、もう一度。この予算案に対して、ね、令和

3年度予算案に対して賛成の方ということで、挙手をお願いしました。

平 野 委 員 で、私が上げましたということですね。

委 員 長 賛成多数、あとは反対ということです。

寺 嶋 委 員 賛成少数だよ。多数じゃない。

南 雲 委 員 賛成1人。

委 員 長 あ、賛成1人。賛成少数、1人ということで。分かりました。じゃあ、以上で。（「次は修正案で」の声あり）

平 野 委 員 もう一回修正案を取るんだね。井上さんの案の修正案を聞く。（私語あり）  
あ、それ、さっき、取り直しなんだって。あれはフライングなの。（私語あり）

委 員 長 分かった分かった。これだけは修正案だからな。新松田駅前、修正案ということでございますので、井上議員の意見の新松田駅前の修正案に対して賛成の方の挙手を求めます。

賛成多数でございます。

じゃあ、以上をもって報告書作成といきたいと思いますが、取りあえず暫時休憩します。それとも…。

田 代 委 員 休憩中に作成ということで。

委 員 長 いやいや、強く申し入れるなんてことは。もう先ほどのあれでいいから。

平 野 委 員 ジビエ、再エネ、タブレットでしょう。

田 代 委 員 それを入れていただくということで、いいんじゃないですか。

委 員 長 先ほどの意見を入れて、作成をして御異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

分かりました。じゃあ、報告書ができるまで暫時休憩とします。局長、大変でしょうけど、お願いします。（16時03分）

委 員 長 休憩を解いて再開をさせていただきます。（17時03分）

なお、5時を過ぎましたが、このまま続けさせていただきたいと思います。

報告書が作成できましたので、皆様に配付をさせていただきたいと思います。  
配付をしてください。

（ 報告書 配付 ）

それでは、配付漏れはないと思いますので、報告書を局長より朗読をさせて

いただきます。局長、お願いをいたします。

議 会 事 務 局 長      長くなりますので、ゆっくり見ていただきたいと思います。原案、令和3年3月10日、松田町議会議長 飯田一殿。予算審査特別委員会委員長 中野博。予算審査特別委員会報告書。本委員会は、3月10日の午前9時より役場4階大会議室において、委員11名中10名出席のもとに委員会を開催し、令和3年第1回議会定例会において付託された「議案第14号令和3年度松田町一般会計予算」について、慎重に審査しましたので、次のとおり報告します。

記。1、審査の結果。採決の結果、賛成多数で修正可決すべきものと決定しました。

2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款ごとに審査しました。

前提として、令和3年度予算は我々がかつて体験したことがない新型コロナウイルス禍での編成であり、町はでき得る限りの想定をして町税等を計上し、その努力は認めるが、こればかりは想定の外を出ない。そのような中で、将来の負担増となる大規模事業については、今まで以上に慎重に審査しました。

まず、毎年町が示す財政推計ですが、歳入は町税等一般財源の見込みが令和元年度から令和25年度まで微減が続きます。これに対し、歳出は一般的行政経費こそ微減となりますが、投資的事業は国庫支出金、地方債、基金の充当、未利用町有地売却等を必要としています。その中で、町公共施設総合管理計画における維持管理費用や必要とされる施設の建替え事業費、現在1市5町で検討されている資源循環型のごみ焼却施設建設事業費、足柄東部清掃組合のごみ焼却施設の延命化事業費、足柄上衛生組合のし尿処理施設の今後の経費、小田原市に委託する広域消防における消防署整備事業費などは町財政への負担が大きく、町が大型事業を実施するための長期的な財政判断に必要な要因であるが、現時点では不明点が多いとの理由から財政推計に計上されていません。

このような中で、1点目として、新松田駅北口駅前広場詳細設計業務委託料の債務負担行為3年間1億2,500万円ですが、この事業の必要性は第6次総合計画の中で、町民要望を反映させた事業であることは承知しており、事業自体を否定するものではありません。しかし、公共交通機関発着所の分離に伴う北

口駅前混雑の減少のための南口駅前開発は滞っているが、南口駅前が完成した折には、北口駅前の事業規模の縮小が見込める。また、新型コロナウイルス禍において、民間企業の業績の落ち込みが懸念される中で、集約施設への参加が望めるのか、町商工業者等に参加する体力があるのか、事業開始の時期に疑問が残ります。したがって、この債務負担行為は現在町から示されている全体事業費49億円、広場整備14億円の第一歩であることから、町民への周知・理解を含めての実施時期などは、上記の財政需要に基づく財政推計を作成してから実施すべきと判断し、令和3年度では時期尚早であることから、第3表債務負担行為を修正する。また、新松田駅北口駅前広場詳細設計業務委託料は予算執行を凍結する。

次に2点目として、「ジビエ処理加工施設詳細設計・施工監理委託料」及び「ジビエ処理加工施設建設工事」、合わせて3,000万円ですが、現在執行中のジビエ処理加工施設設立支援業務委託の結果を待って、建設予定地の周辺住民等の同意、施設運営の担い手確保、建設費・設備設置経費等インシヤルコスト及び施設運営経費などランニングコストの算出、当該コストを回収するための使用料の算出及び条例の提案をし、具体的な広域行政としての運営方法を示し、参加する近隣市町の財政負担などについて、近隣市町の各首長の合意を得て、協定書などで確約を取った上で、町民への周知・理解を含めての議論が必要であることから予算執行を凍結する。

次に3点目として、「木質バイオマス利用促進事業補助金」は、令和2年8月の第4回臨時会において可決した一般会計補正予算（第8号）の特別委員会報告書で申し入れた「（1）燃料供給体制を至急確立し、議会に報告すること」、「（2）今回示された維持管理経費以内での運用を行い、町財政に負担をかけないこと」を遂行していない中で、さらなる負担を求めるものである。よって、まきの供給体制を含め、当初計画した効果が期待できるような実施計画を定めるまで予算執行を凍結する。

最後に4点目として、議会費の「感染症総合対策事業（備品購入費）」については、議会のリモート化やウェブ会議等を推進する必要があるが、このコロナ禍では、町民の収入が低迷し町経済が逼迫している中で町民の支援に回すた

め、新たな財源を確保するまで予算執行を凍結する。

次ページをお願いします。別紙、議案第14号令和3年度松田町一般会計予算に対する修正案。議案第14号令和3年度松田町一般会計予算の一部を次のように修正する。第3条、「第3表 債務負担行為」を別表のとおり改める。別表が御覧のとおりで、下から2段目の新松田駅北口駅前広場詳細設計業務委託料、令和3年度から令和5年度、1億2,500万円、これを見え消し修正をしております。以上です。

委員長 どうぞ。

平野委員 長い報告書を、本当にお疲れさまでした。「ですます」調が少し混在しているように思います。表面、1ページ目の下半分のところの、「前提として」という段落のところで、2行目かな、「町はできる限りの想定をして、町税等を計上しました」と一回切って、「その努力は認めますが、こればかりは想定の域を出ません」でどうでしょうか。

委員長 いかがでしょう。

井上委員 タイトルの予算審査特別委員会報告書になりますけれども、これは通常は一般会計の予算というふうにしないといけないと思いますので、「一般会計」の4文字をですね、これに追加したタイトル…。特別委員会の名称はこれでいいんでしたっけ。（「一般会計つきます」の声あり）委員会の名称も一般会計でしたっけ。（「そうです」の声あり）じゃあ、そこの、委員長の名前の前でですね…。

平野委員 あ、こっちもね。

井上委員 一般会計。

委員長 一般会計入れるものね。

議会事務局長 入れます。

平野委員 もう一つすみません。

委員長 どうぞ。

平野委員 2ページ目なんですけれども、真ん中よりちょっと下の部分です。駅のところの、「全体事業費49億、広場整備14億の第一歩であることから」の後なんです、が、「町民への周知・理解を含めての実施時期などは」というのが、ちょっ

とつながりが浮いちゃっているような感じなので、ここをちょっと一回削って  
いただいて、2行下ですね。だから、「上記の財政需要に基づく財政推計を作  
成してから実施すべきと判断し」の後にこれを持ってきて、「町民への周知・  
理解を含めての実施時期などは令和3年度では時期尚早であることから」のほ  
うが落ち着きがいいのかなと思いました。

委 員 長 いかがでございましょう。「町民への周知・理解を含めての実施時期など」  
は、「令和3年度」前に…。

平 野 委 員 移動ですね。

委 員 長 移動をするということですね。そのほうが語呂がいいかな。意味合い的に  
もいいのかな。（私語あり）

平 野 委 員 「ですます」調もう一つ。すみません、その上なんですが、「南口開発は滞  
っているが」、これが「います」のほうが。そしてその下も、「縮小が見込め  
ます」。そうするとさ、こっちもそうなんだよな。（私語あり）「修正する」  
とか、「凍結する」とか、その辺はいいのかなという感じはするんですが。

委 員 長 「南口駅前開発は滞っている」が「いますが」、それでその1行…1行また  
下、見込め「る」を「ます」。ほかにございせんか。

平 野 委 員 全部直したくなっちゃう。まだあるんだけど。ややこしくなっちゃう。

田 代 委 員 ちょっと1点確認させてください。

委 員 長 どうぞ。

田 代 委 員 今、修正をくれた2枚目の南口のところです。「北口駅前混雑の減少に伴う  
南口駅前開発は滞っています」。その後の下の1行です。「滞っていますが、  
南口駅前が完成した折には、北口駅前の事業規模の縮小が見込めます」。これ  
自分の記憶だとね、そういうあれはないような感じで、あくまでも北口に集中  
してるから、南口を造って分散するんだよと。費用については、南口ができた  
から、北口は規模が縮小するというね、見解、今まで説明受けてないんですよ。  
だから、ここは削っていいのかな。「南口駅前開発は滞っています」。そこで、  
その後の、「が、南口駅前が完成した折には、北口駅前の事業規模の縮小が見  
込めます」。ここは裏がないから、そういう議論もしてないし、そういった記  
憶も私ないんですよ。だから、ここは削っていいのかなと思います。いかがで

しょうか。お諮りください。

南 雲 委 員 混雑が緩和されるとかは言ってましたけどね。

平 野 委 員 分散するからね、混雑は緩和になるというのは聞いたけどね。

委 員 長 混雑は緩和されるけど、事業規模が縮小されるということはないんじゃない  
ということ…。

南 雲 委 員 それとは違いますよね。

委 員 長 そうということなんだ。そういうことですね。

田 代 委 員 北口は北口で上げていただいて…。

委 員 長 事業規模を縮小せずにやるということだね。

平 野 委 員 じゃあ、「しかし」から全部ですか。

田 代 委 員 いや、今の1行だけです。

委 員 長 「南口駅前が完成した折には、北口駅前の事業規模の縮小が見込めます」を  
削る。

田 代 委 員 そうです。

委 員 長 削る。

平 野 委 員 あ、なるほど。じゃあ、「滞っています」で切るということ。

田 代 委 員 そうです。

委 員 長 そうです。

田 代 委 員 ここまではこのとおりだから、これでいいと思うんですよ。これはもう、今  
日も委員会でやって、南口どうなのよという話されてますから…。

委 員 長 「います」で、それで「また、新型」で。

田 代 委 員 その後がまた新型コロナで。これのほうのが、うん、私はいいと思います。

委 員 長 ほかにありませんか。（私語あり）

南 雲 委 員 何だかよく分からない、その辺が。

平 野 委 員 でも、「凍結する」とかは「します」というより「する」のほうがいいんだ  
よね。今までどうしてたかな。ずっと、でも、「ます」「ます」できているん  
だよね。「慎重に審査しました」というね。それで、やっぱり「凍結します」  
かな。

田 代 委 員 流れからすると「します」だけだな。

平 野 委 員      そうだね。（私語あり）「修正します」、「凍結します」。

委 員 長          確かに、「します」のほうがソフトな言い回しになるけども。

平 野 委 員      あと、後半ずっとね、「します」はないんだよ。「凍結する」、「する」というふうになっちゃっているんだよ。最初のほうはね、「審査しました」ってきてるから。どうなのかな。合わせるんなら、「ですます」調に直したほうが。あれ、途中から「である」調になっちゃったぞという感じになっちゃうもんね。

井 上 委 員      予算執行をやるのは執行者側の部分ですので、この「予算執行を凍結されたい」。

平 野 委 員      ああ、そうか、そうか。

委 員 長          そうなんだよ、な。「凍結されたい」なんだよな。

井 上 委 員      だと思います。

委 員 長          要望だから。

平 野 委 員      だから、「修正します」は「ます」のほうがいいでしょう、その上の行の。

井 上 委 員      修正は議会がやるんで。

平 野 委 員      じゃあ、ここは「します」にして…。

委 員 長          そうそう。

内 田 委 員      「されたい」。

委 員 長          全部「凍結する」を「されたい」だな。

平 野 委 員      その次もそうだったんだね。

委 員 長          そうそうそう。4つ、4か所か。

平 野 委 員      ジビエの…。

委 員 長          4か所凍結されたい、「されたい」だな。4か所ね。

平 野 委 員      「凍結されたい」。バイオマスも「されたい」。

田 代 委 員      「債務負担行為を修正します」でいいだよな。第3表な。「修正します」と。

平 野 委 員      確かに。その上が「である」が残っているんですけど、どうしますか。バイオマスのとこの、今の「されたい」を直したとこの上の上、「求めるものである」になっているんだけど、どうしますか。

委 員 長          どこだ。「求めるもの」。

平 野 委 員      「ものです」。



田 代 委 員 「ものです」か。

平 野 委 員 「ものです」だね。じゃあ、一番最後もそうですね。「必要があります」  
 ですね。「ウェブ会議等を推進する必要があります」。

田 代 委 員 「ありますが」。

平 野 委 員 で、「凍結されたい」。

内 田 委 員 平野さん、1 番目の、最初の 1 枚目はどこだって言ったっけ。

平 野 委 員 「ですます」のとは、「前提として」という段落です。3 行目です。「町  
 税等を計上しました」で一回切って、ちょっとここ長いんで。「その努力は認  
 めますが、こればかりは想定の域を出ません」。

井 上 委 員 局長に読んでもらったら。

平 野 委 員 読んでもらいましょう。

委 員 長 そんなところかな。取りあえず、局長、今、修正したところだけ。

議 会 事 務 局 長 1 か所ちょっと分からなかった。

委 員 長 分からない。どこ。

議 会 事 務 局 長 「ものである」という、平野委員が言った「ものである」というの…。

委 員 長 「ものである」ってどこ。「ものである」。

南 雲 委 員 最後から 8 段目。

委 員 長 ああ、一番最後のページのね、下から 8 番目、「負担を求めるものである」。  
 「遂行していない中で、さらなる負担を求めるものであります」。

平 野 委 員 あ、「あります」のほうがいいね。

議 会 事 務 局 長 「ものであります」。分かりました。

委 員 長 じゃあ、それでちょっと。

議 会 局 長 まず、委員長の名前のところが、「一般会計予算審査特別委員会」。

委 員 長 「一般会計」が入る。

議 会 事 務 局 長 それから、報告書の名前が一般会計予算審査特別委員会報告書。2 番の審査  
 の内容に入ります。2 段落目の「前提として」のところですか。「町税等を」…  
 あ、3 段目ですね。「町税等を計上しました。」それからその下の段…。

平 野 委 員 その続きも。その続きも。

委 員 長 「努力は認めますが」だ。

議 会 事 務 局 長 あ、「認めますが」。「認めますが、こればかりは想定の域を出ません」。  
1 ページ目は終わりですね。裏面に移っていただいて、2 段目中段ですね。  
「このような中で」のところですが、6 段目、7 段目、「北口駅前混雑の減少  
のための南口駅前開発は滞っています。」その次が、「また」までカット。  
「南口駅前が完成した折には」から「また」の前までがカット。それと、その  
下、5 段目になります。「あることから、上記の財政需要に基づく財政推計を  
作成してから実施すべきと判断し」、その後、「町民への周知・理解を含め  
ての実施時期などは、令和 3 年度では時期尚早であることから、第 3 表債務負  
担行為を修正します」。その 2 段下、「凍結されたい」。一番下が、裏面なん  
ですけど、これ、次ページ、続きますね。

田 代 委 員 ああ、そうだね。次ページだ。

委 員 長 次ページ。

議 会 事 務 局 長 次ページへ続く。3 枚目の上から 3 段目が、「凍結されたい」。それから次  
の段落の、下から 3 つ目、「負担を求めるものであります。」その 2 つ下、  
「凍結されたい。」一番最後の段です。上から 3 つ目、「必要がありますが。」  
最後が「凍結されたい。」

平 野 委 員 ごめんなさい、もう 1 つあります。申し訳ない。今読まれて気がついたんで  
すが、これは 2 行目…あ、2 ページ目の真ん中の、今、「町民への周知」が動  
かしたんだけど、その前が、「あることから」というのが、ここの前後に繰り返  
されちゃっているんですね。すごい長い文章、長い文章になっちゃっている  
ので、それ一回切ってもいいのかなって思います。だから、「したがって、こ  
の債務負担行為は現在町から示されている全体事業費 49 億円、広場整備 10 億円  
の第一歩であります」…あ、ごめん。あ、ここはいいんだ。ごめん。「あるこ  
とから、上記の財政需要に基づく財政推計を作成してから実施すべきと判断し  
ます」ここ一回切って、新たに、今移動してきた、「町民への周知・理解を含  
めての実施時期などは令和 3 年度では時期尚早であることから」だったら、違  
う文の中のリピートだから、「あることから」を直さなくてもいいかなと思っ  
て。一回切ったほうがいいと思います。

委 員 長 そのぐらいかな。（私語あり）いいでしょう。どうですか。本来修正したと

ころをまた打ち直してということですが、このままで皆さんが当日納得していただければ。新たなものが配付されますので。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

それでは…いいかな。ほかにございませぬね。

長時間にわたりまして、大変御苦労さまでございました。これをもちまして、審査特別委員会を終了とさせていただきます。大変御苦労さまでございました。

(17時28分)

この議事録は事務局が作成したものであるが、その正確なることを証するために署名いたします。

令和 3年 5月12日

一般会計予算審査

特別委員会委員長 中 野 博